

細工でなくつちやといふのは鳥籠か虫籠でせう

○

堺 筐なら一層のこと「きびがら」で作るがよ

い。

及川 昔は豆細工を幼稚園の仕事の中で一番樂しみ

にして居りました。

新庄 さうへ。

倉橋 私は此の學校へ來た當時、ヒゴつていふのが

分らなかつてね、ヒゴですか、ハイゴですかつ

てきゝましたよ。

及川 ヒゴは會計の方でも時々分らなくて何處に賣

つてゐるかつて尋ねに來るときもありました。

倉橋 あれは何ですか。

及川 提灯につかひます。

新庄 提灯こさへたらいいわね。

堺 日本獨得の物だね。

倉橋 果物の籠などもこれで出来るね。

堺 織細な物だ。

倉橋 豆細工は立體だの平面だの概念があつて出來るもの

堺 立體と云へば線と點とから成つてゐると思ふので實體にならぬ場合がある

倉橋 吾々の製作は實體を目的とするものであるから、抽象の線と點から成る立體とはならない。

### 「摺紙」

倉橋 僕がこれに反対する所以は、何寸四方の紙一枚で、他の材料や道具を一切使はないのをよとしてゐる。製作とは材料や道具を使つて目的の物をこしらへ上ることなんでせう。然るに材料や道具を限定してしまつてなほ、いろんな物がこしらへられるといふのが主眼になつてゐるでせう。摺紙にはのりも使へない、使へば下手、鉄を使はずにかつさり折る所にコツがある。技

巧主義製作の極致です、御隱居様ならばいゝが

堀 そして紙一枚で

倉橋 春の日ひねもす折りつ、擴げつ、

堀 一枚の紙を反覆使用したんだね。摺み上つた

ものは美術品とはいへぬかも知れぬが

倉橋 西洋人が感心するつてね。だがそれは幼兒教育としてではなくてキヨウナ者といふ程のもの。

堀 紙一枚で一日遊べる、一本の紐で一週の保育が出来る。

倉橋 誰かゞ、お正月ごつこをしてお三寶が欲しい時、三寶の上部を折つて、下をのりでつけたいのだが材料がないといふ場合、あの摺紙なら至極便利に間に合ふ。緊縮の極致に至つた時に役立つが、其處迄材料を惜しまなくともよい。

堀 それ丈ぢやない。學級本位、先生本位にやつてゆく時に、この摺紙が一番管理し易い、先生

がやつて見せてその通りまねさせるのだから。

及川 早く出来た子供は待つて居りました。

堀 四十人にも餘る子供を管理するには、そして學校式にやるには一番都合がよい。一齊にして時日をつぶさせるには一番材料も費らないし、時間は相當つぶれる、又先生が教へたやうな氣にもなれるし、

倉橋 摺紙は吾々の考へとは違つた性質を表はす事實は、ある所で帳面を持たせる事の可否といふ問題が持ち出されてゐたが、自由畫、ぬりゑ帳のみならず摺紙製作の出來上つたものゝ貼り仕末帳を問題にしてゐるのです。一般にこんな考へがあるのですね。摺んだ物は、實際上使へるものは何にもなくてたゞ取り置くだけ粘土の圓子ならあとでつぶして又使ひますが。

堀 帆かけ舟や袴がくつつけて貼つてある。

倉橋 それ所ではない、文部省主催の兒童生活展覽

會には澤山出てゐた、三寶が机の上に置いてあるならまだしも、貼りつけてあつた。摺紙を摺む。まだよいがこの仕末

堀

さうなれば製作慾を満足さすのでなくて、先生が教へた教へ甲斐をみせるために、

倉橋 悪く非難すると説があらうが、幼稚園に於ける製作の根本の考へが現在のようになつて居ない時代の物で感覚練習を主體とする製作ではなくて、今日では生活の中へ作つたものが何うなつてゆくかに主體をあいてゐる。摺紙は舊時代の遺物です。これをしたつて悪くもないかも知れないが。

堀

悪いよ、

倉橋

いゝ事をしない悪さはあるね。

製作するのに生活目的で作つてゆく傾向ばかりではなく、物を作りたいといふ時もあらうが、少くも材料や道具は都合によつて驅使すべき文

明時代であるのに、緊縮の極致でない限り、材料、道具を限定してそれで何が出来るかといふに特價をおくとは妙です。

堀

摺紙信仰者は、やれば子供には出来るといふがあればがりやらせてゐるや出来る。

倉橋

それが問題だ、摺紙するが悪くはないが、その他のことが出来なくなる。廣やかな氣持で幼稚園はいゝものを取り入れなくつちや。

及川 子供の摺んだものはそのまま貼らない様で、ちやんとしてゐないからといふので幼兒のたゞんだものを折り直して貼るので先生は忙しいといふところもある様です。

倉橋

あの場合、きれい、整密、シンメトリーでなくちや價值がない。

堀

吾々のセルの袴の様ぢや駄目。  
倉橋 福助を干物にしたようなペチャンコの物が出來る。